

令和4年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一般選抜】

人文社会学専攻
文化メディア学コース

〔専門科目〕

試験日：令和3年9月1日（水）

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙（3枚同封）に、問題番号を付して記入すること。
なお、解答は問題番号ごとに別の用紙を用い、それぞれに受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 — 5ページ（第1, 第4ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

I 以下は、現代文化における「キュートなもの」に付隨しがちな擬人化現象に関する論考の抜粋を3つのパートに整理したものである。これについて設問に答えよ（日本語で書くこと）。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(1) パート C の英文を和訳せよ。

(2) パート A～C 全体の要旨を 120～150 字で述べよ。

(3) この文章に関するあなたの所見を 300 字程度で述べよ。

出典：サイモン・メイ [吉嶺英美訳]『「かわいい」の世界—ザ・パワー・オブ・キュート』青土社、2019年 (Simon May, 2019 *The Power of Cute* Princeton Univ Press.)

II 次の設問のなかから2つを選び解答しなさい。どれを選んだか明記すること。

- (1) メディア・イベントという概念について、i) その学説史上の解説をしたうえで、ii) この概念の意義や問題点について具体例も交えながらあなたの考えを述べよ。
- (2) もしあなたが「ネットメディアとコミュニティ形成」というテーマで研究するならば、どのような内容にするか。対象や分析視角、方法について述べよ。
- (3) 御靈信仰について知るところを述べよ。
- (4) 文化社会学、考古学、文化地理学のなかから学説をひとつ取り上げ、批判的に紹介せよ。なお、この試験の他の問題や設問への解答内容と重複しない学説を取り上げること。

III 次の設問のなかから3つを選び説明しなさい。どれを選んだか明記すること。

- (1) 集合的沸騰
- (2) データマイニング
- (3) 石敢當
- (4) 太鼓踊り
- (5) 真正性（オーセンティシティ）
- (6) シカゴ学派社会学
- (7) E. Relph (エドワード・レルフ)
- (8) Cultural Turn (文化論的転回)